

政策 25 「実り豊かなスポーツライフの実現」

政策 25 「実り豊かなスポーツライフの実現」は、県民の誰もが、スポーツのもつ素晴らしさを実感し、生涯にわたって様々な形でスポーツに親しみ、充実したスポーツライフを遅れる「県民総スポーツ社会」の実現を目指す様々な施策で構成されている。

1. 政策 25 の認知度

1 1 一般県民

一般県民全体における高認知度群は 34.4%、低認知度群は 65.5%である。

一般県民における、性別、65 歳年齢区分別での高認知度群の割合は、性別では、男性（38.2%）が女性（30.6%）よりも高い。

65 歳年齢区分別では、65 歳以上（48.0%）が 65 歳未満（29.3%）よりも高い。

一般県民の圏域別での高認知度群の割合は、

石巻圏域（28.5%）では、回答者全体と比較して 5.9 ポイント低い。

（%）

政策 25 認知度	高認知度群		小計	低認知度群		小計	計
	知っていた	ある程度知っていた		あまり知らなかった	知らなかった		
一般県民全体	3.7	30.7	34.4	51.0	14.5	65.5	100.0

性別	男性	4.1	34.1	38.2	48.6	13.3	61.9	100.0
	女性	3.3	27.3	30.6	53.6	15.8	69.4	100.0
年齢別	65 歳未満	2.0	27.3	29.3	54.8	15.9	70.7	100.0
	65 歳以上	8.4	39.6	48.0	41.1	10.9	52.0	100.0

圏域別	仙台	4.3	26.2	30.5	53.3	16.2	69.5	100.0
	仙南	3.9	31.3	35.2	51.1	13.7	64.8	100.0
	大崎	7.1	31.4	38.5	48.2	13.3	61.5	100.0
	栗原	3.8	32.7	36.5	47.1	16.3	63.4	100.0
	登米	3.3	35.1	38.4	46.0	15.6	61.6	100.0
	石巻	1.6	26.9	28.5	58.2	13.2	71.4	100.0
	気仙沼・本吉	1.7	30.1	31.8	55.1	13.1	68.2	100.0

有効回答者数 1,602 名

政策 25 「実り豊かなスポーツライフの実現」

1 2 市町村職員・学識者等

市町村職員全体における高認知度群は 45.6%、低認知度群は 54.4%である。

市町村職員の圏域別での高認知度群の割合は、

回答者全体と比較して、登米圏域（75.0%）が 29.4 ポイント、栗原圏域（57.1%）が 11.5 ポイント高い。

学識等全体における高認知度群は 46.3%、低認知度群は 53.8%である。

(%)

政策 25 認知度	高認知度群		小計	低認知度群		小計	計	
	知っていた	ある程度知っていた		あまり知らなかった	知らなかった			
市町村職員全体	4.9	40.7	45.6	45.4	9.0	54.4	100.0	
圏 域 別	仙台	5.4	36.6	42.0	46.4	11.6	58.0	100.0
	仙南	3.7	37.0	40.7	50.0	9.3	59.3	100.0
	大崎	5.3	38.7	44.0	49.3	6.7	56.0	100.0
	栗原	0.0	57.1	57.1	42.9	0.0	42.9	100.0
	登米	0.0	75.0	75.0	16.7	8.3	25.0	100.0
	石巻	9.1	40.9	50.0	31.8	18.2	50.0	100.0
	気山沼・本吉	5.3	44.7	50.0	47.4	2.6	50.0	100.0

有効回答者数 324 名

学識者等全体	6.0	40.3	46.3	49.3	4.5	53.8	100.0
--------	-----	------	------	------	-----	------	-------

有効回答者数 67 名

2. 政策 25 の関心度

1 1 一般県民

一般県民全体における高関心度群は 67.5%、低関心度群は 32.5%である。

一般県民における、性別、65 歳年齢区分別での高関心度群の割合は、

性別では、男性（70.6%）が女性（64.7%）よりも高い。

65 歳年齢区分別では、65 歳以上（75.6%）が 65 歳未満（64.6%）よりも高い。

一般県民の圏域別での高関心度群の割合は、

石巻圏域（61.3%）では、回答者全体と比較して 6.2 ポイント低い。

(%)

政策 25 関心度	高関心度群		小計	低関心度群		小計	計
	関心が あった	ある程度関 心があった		あまり関心 がなかった	関心が なかった		
一般県民全体	17.9	49.6	67.5	26.8	5.7	32.5	100.0

性別	男性	20.3	50.3	70.6	24.2	5.3	29.5	100.0
	女性	15.5	49.2	64.7	29.2	6.0	35.2	100.0
年齢別	65 歳未満	14.9	49.7	64.6	29.4	6.0	35.4	100.0
	65 歳以上	26.1	49.5	75.6	19.6	4.8	24.4	100.0

圏域別	仙台	21.5	50.9	72.4	23.4	4.2	27.6	100.0
	仙南	18.6	49.2	67.8	28.0	4.2	32.2	100.0
	大崎	19.0	50.6	69.6	22.9	7.4	30.3	100.0
	栗原	18.1	48.7	66.8	26.9	6.3	33.2	100.0
	登米	19.6	49.5	69.1	25.2	5.6	30.8	100.0
	石巻	15.1	46.2	61.3	33.3	5.4	38.7	100.0
	気山沼・本吉	13.6	52.1	65.7	28.9	5.4	34.3	100.0

有効回答者数 1,637 名

1 2 市町村職員・学識者等

市町村職員全体における高関心度群は 66.1%、低関心度群は 33.9%である。

市町村職員の圏域別での高関心度群の割合は、

回答者全体と比較して、登米圏域（75.0%）では 8.9 ポイント、大崎圏域（72.0%）では 5.9 ポイント、栗原圏域（71.4%）では 5.3 ポイント高い。

気仙沼・本吉圏域（55.3%）では、回答者全体と比較して 10.8 ポイント低い。

学識等全体における高関心度群は 71.6%、低関心度群は 28.4%である。

(%)

政策 25 関心度	高関心度群		小計	低関心度群		小計	計	
	関心があった	ある程度関心があった		あまり関心 がなかった	関心 がなかった			
市町村職員全体	14.6	51.5	66.1	29.9	4.0	33.9	100.0	
圏 域 別	仙台	17.5	49.1	66.6	28.9	4.4	33.3	100.0
	仙南	16.4	47.3	63.7	34.5	1.8	36.3	100.0
	大崎	14.7	57.3	72.0	25.3	2.7	28.0	100.0
	栗原	0.0	71.4	71.4	28.6	0.0	28.6	100.0
	登米	16.7	58.3	75.0	16.7	8.3	25.0	100.0
	石巻	13.6	54.5	68.1	13.6	18.2	31.8	100.0
	気仙沼・本吉	7.9	47.4	55.3	44.7	0.0	44.7	100.0

有効回答者数 328 名

学識者等全体	31.3	40.3	71.6	26.9	1.5	28.4	100.0
--------	------	------	------	------	-----	------	-------

有効回答者数 67 名

3. 政策 25 の重視度・満足度

3-1 回答者全体

一般県民の、回答者全体での重視度・満足度は以下の通りである。
重視度の中央値は 70.0 点で、県民は「ある程度重要である」と考えていることが分かる。
満足度の中央値は 50.0 点で、県民は「やや不満である」と考えていることが分かる。
重視度と満足度の中央値の差は 20.0 点で、かい離度は「大」である。
重視度と満足度の回答者全体の分布の形は、分布関数より、「中央値は異なるがほぼ同型である」といえる。
「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より 32.5%と推定できる。

市町村職員の、回答者全体での重視度・満足度は以下の通りである。
重視度の中央値は 70.0 点で、県民は「ある程度重要である」と考えていることが分かる。
満足度の中央値は 55.0 点で、県民は「やや不満である」と考えていることが分かる。
重視度と満足度の中央値の差は 15.0 点で、かい離度は「中」である。
重視度と満足度の回答者全体の分布の形は、分布関数より、「中央値は異なるがほぼ同型である」といえる。
「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より 28.2%と推定できる。

学識者等の、回答者全体での重視度・満足度は以下の通りである。
重視度の中央値は 70.0 点で、県民は「ある程度重要である」と考えていることが分かる。
満足度の中央値は 60.0 点で、県民は「ある程度満足している」と考えていることが分かる。
重視度と満足度の中央値の差は 10.0 点で、かい離度は「中」である。
重視度と満足度の回答者全体の分布の形は、分布関数より、「中央値は異なるがほぼ同型である」といえる。
「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より 20.3%と推定できる。

政策 25 「実り豊かなスポーツライフの実現」

【一般県民】

中央値、第1四分位数、第3四分位数の値(点)

	重視度	満足度	かい離
中央値	70.0	50.0	20.0
第1四分位数(25パーセンタイル)	60.0	45.0	15.0
第3四分位数(75パーセンタイル)	80.0	60.0	20.0

要検討領域にある回答者全体の割合(推定)(%)

	回答者全体	
重視度 60点未満の割合(60点以上の割合)	22.3	(77.7)
満足度 60点未満の割合		54.8
要検討領域にある回答者全体の割合		32.5

有効回答者数；重視度 1,599人、満足度 1,586人

(一般県民)回答者全体の重視度・満足度基本統計量

		政策25重視度	政策25満足度
度数	有効	1599	1586
	欠損値	122	135
平均値		67.84	52.68
平均値の標準誤差		.434	.442
中央値		70.00	50.00
最頻値		70	50
標準偏差		17.361	17.622
分散		301.412	310.542
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	60.00	45.00
	40	65.00	50.00
	50	70.00	50.00
	60	70.00	60.00
	75	80.00	60.00

【市町村職員】

中央値、第1四分位数、第3四分位数の値(点)

	重視度	満足度	かい離
中央値	70.0	55.0	15.0
第1四分位数(25パーセンタイル)	60.0	50.0	10.0
第3四分位数(75パーセンタイル)	80.0	60.0	20.0

要検討領域にある回答者全体の割合(推定)(%)

	回答者全体	
重視度 60点未満の割合(60点以上の割合)	22.6	(77.4)
満足度 60点未満の割合		50.8
要検討領域にある回答者全体の割合		28.2

有効回答者数；重視度 327人、満足度 325人

(市町村)回答者全体の重視度・満足度基本統計量

		政策25重視度	政策25満足度
度数	有効	327	325
	欠損値	11	13
平均値		66.45	54.82
平均値の標準誤差		.934	.831
中央値		70.00	55.00
最頻値		70	50
標準偏差		16.893	14.973
分散		285.383	224.194
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	60.00	50.00
	40	65.00	50.00
	50	70.00	55.00
	60	70.00	60.00
	75	80.00	60.00

【学識者等】

中央値、第1四分位数、第3四分位数の値(点)

	重視度	満足度	かい離
中央値	70.0	60.0	10.0
第1四分位数(25パーセンタイル)	60.0	50.0	10.0
第3四分位数(75パーセンタイル)	80.0	70.0	10.0

要検討領域にある回答者全体の割合(推定)(%)

	回答者全体	
重視度 60点未満の割合(60点以上の割合)	21.2	(78.8)
満足度 60点未満の割合		41.5
要検討領域にある回答者全体の割合		20.3

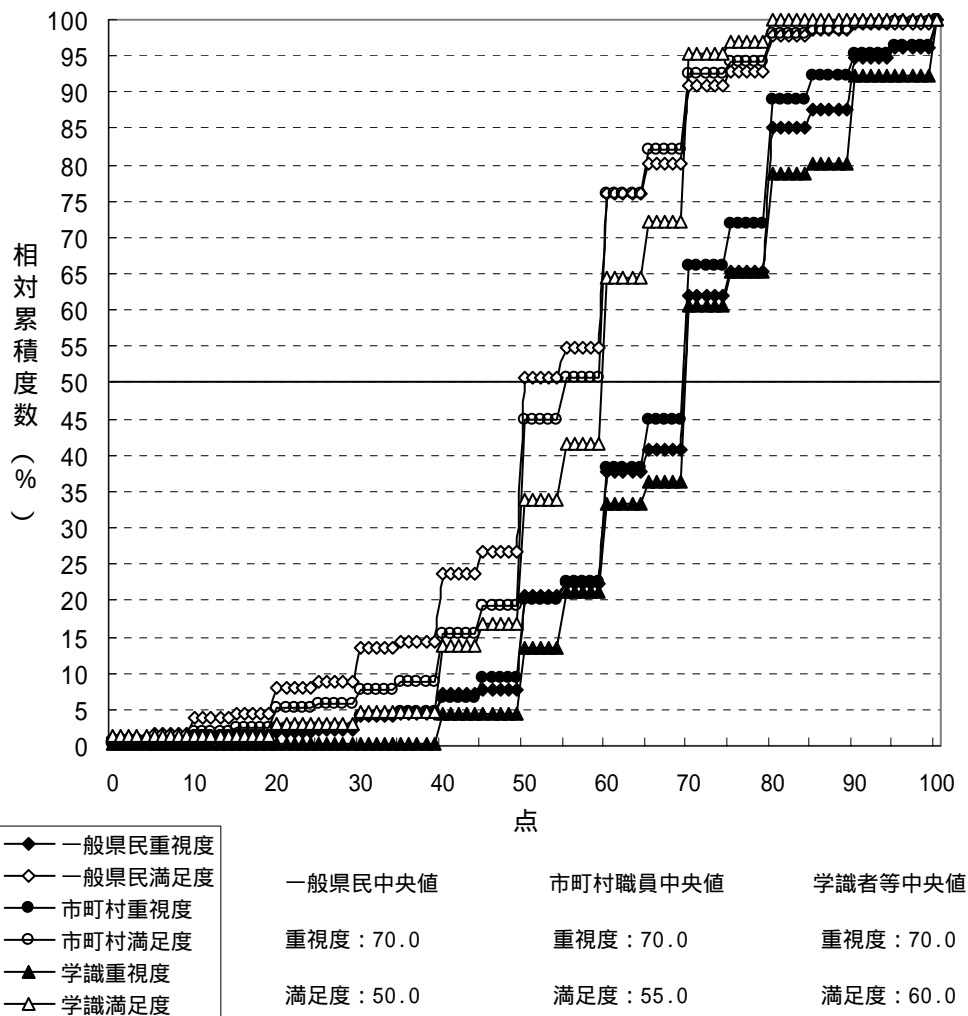
有効回答者数；重視度 66人、満足度 65人

(学識者等)回答者全体の重視度・満足度基本統計量

		政策25重視度	政策25満足度
度数	有効	66	65
	欠損値	3	4
平均値		70.83	57.38
平均値の標準誤差		1.927	1.612
中央値		70.00	60.00
最頻値		70	60 ^a
標準偏差		15.655	12.994
分散		245.064	168.834
範囲		60	65
最小値		40	15
最大値		100	80
パーセンタイル	25	60.00	50.00
	40	70.00	55.00
	50	70.00	60.00
	60	71.00	60.00
	75	80.00	70.00

a. 多重モードがあります。最小値が表示されません。

「政策25 実り豊かなスポーツライフの実現」



3 2 性別・年齢区分別 (一般県民)

一般県民における、性別、65歳年齢区分別における重視度・満足度は以下の通りである。

3 2 - 1 性別

重視度の中央値は、男性女性ともに70.0点で同じである。

満足度の中央値は、女性(55.0点)が男性(50.0点)よりも高い。

重視度と満足度の中央値の差は、男性(20.0点)が女性(15.0点)よりも大きい。

重視度の四分位偏差は、男性女性ともに10.0点で同じである。

満足度の四分位偏差は、男性(10.0点)が女性(7.5点)よりも大きい。

「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より、男性34.7%、女性30.5%と推定できる。

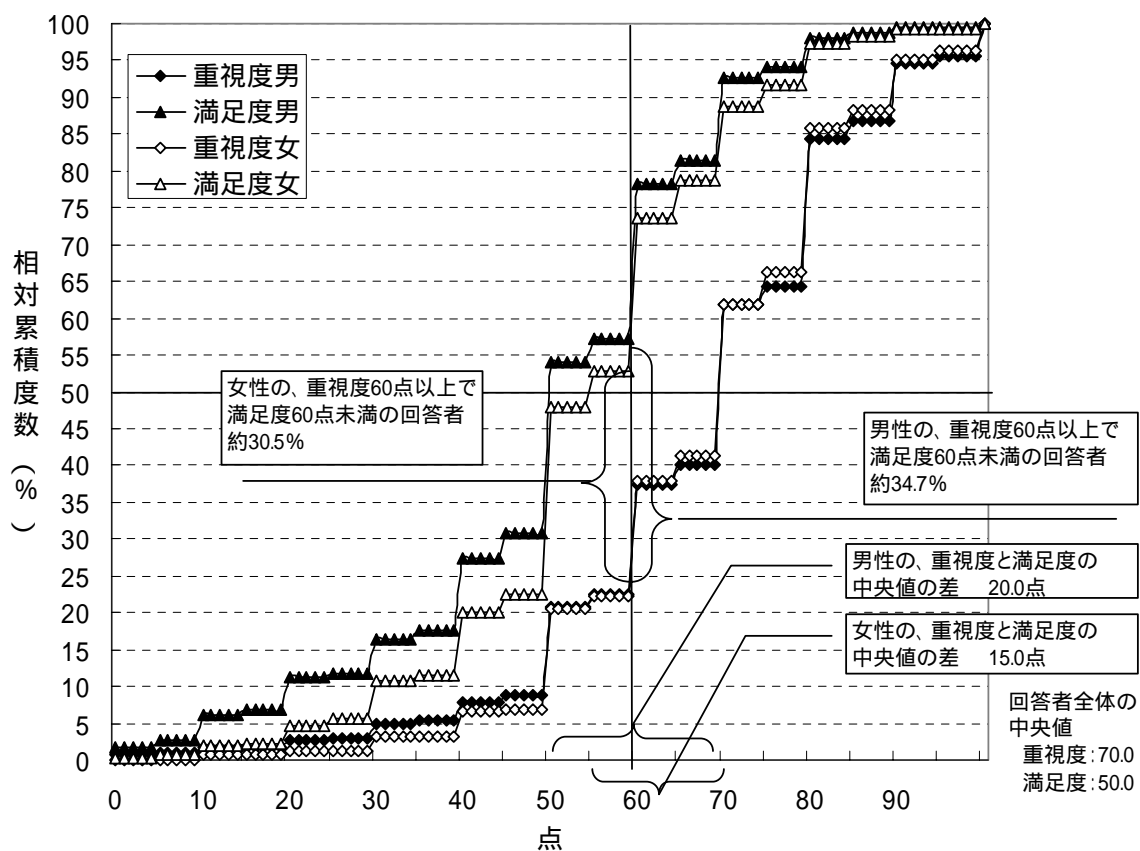
中央値、第1四分位数、第3四分位数、四分位偏差の値(点)

		回答者全体	男性	女性
中央値	重視度	70.0	70.0	70.0
	満足度	50.0	50.0	55.0
	かい離	20.0	20.0	15.0
第1四分位数 (25パーセントイル)	重視度	60.0	60.0	60.0
	満足度	45.0	40.0	50.0
	かい離	15.0	20.0	10.0
第3四分位数 (75パーセントイル)	重視度	80.0	80.0	80.0
	満足度	60.0	60.0	65.0
	かい離	20.0	20.0	15.0
四分位偏差 (第3四分位数-第1四分位数)/2	重視度	10.0	10.0	10.0
	満足度	7.5	10.0	7.5

要検討領域にある回答者全体の割合(推定)(%)

	男性	女性
重視度60点未満の割合(60点以上の割合)	22.5 (77.5)	22.2 (77.8)
満足度60点未満の割合	57.2	52.7
要検討領域にある回答者全体の割合	34.7	30.5

(一般県民)男性と女性の重視度と満足度



(一般県民)男性の重視度・満足度基本統計量

		政策25重視度	政策25満足度
度数	有効	765	762
	欠損値	38	41
平均値		67.71	50.68
平均値の標準誤差		.661	.679
中央値		70.00	50.00
最頻値		70	50
標準偏差		18.271	18.744
分散		333.834	351.349
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	60.00	40.00
	40	67.00	50.00
	50	70.00	50.00
	60	70.00	60.00
	75	80.00	60.00

(一般県民)女性の重視度・満足度基本統計量

		政策25重視度	政策25満足度
度数	有効	816	807
	欠損値	80	89
平均値		68.03	54.62
平均値の標準誤差		.574	.574
中央値		70.00	55.00
最頻値		70	50
標準偏差		16.389	16.295
分散		268.611	265.521
範囲		95	100
最小値		5	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	60.00	50.00
	40	65.00	50.00
	50	70.00	55.00
	60	70.00	60.00
	75	80.00	65.00

3 2 - 2 65 歳年齢区別

重視度の中央値は、65 歳未満、65 歳以上ともに 70.0 点で同じである。

満足度の中央値は、65 歳未満（50.0 点）が 65 歳以上（60.0 点）よりも低い。

重視度と満足度の中央値の差は、65 歳未満（20.0 点）が 65 歳以上（10.0 点）よりも大きい。

重視度の四分位偏差は、65 歳未満、65 歳以上ともに 10.0 点で同じである。

満足度の四分位偏差は、65 歳未満（7.5 点）が 65 歳以上（10.0 点）よりも小さい。

「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より、65 歳未満 32.3%、65 歳以上 33.4%と推定できる。

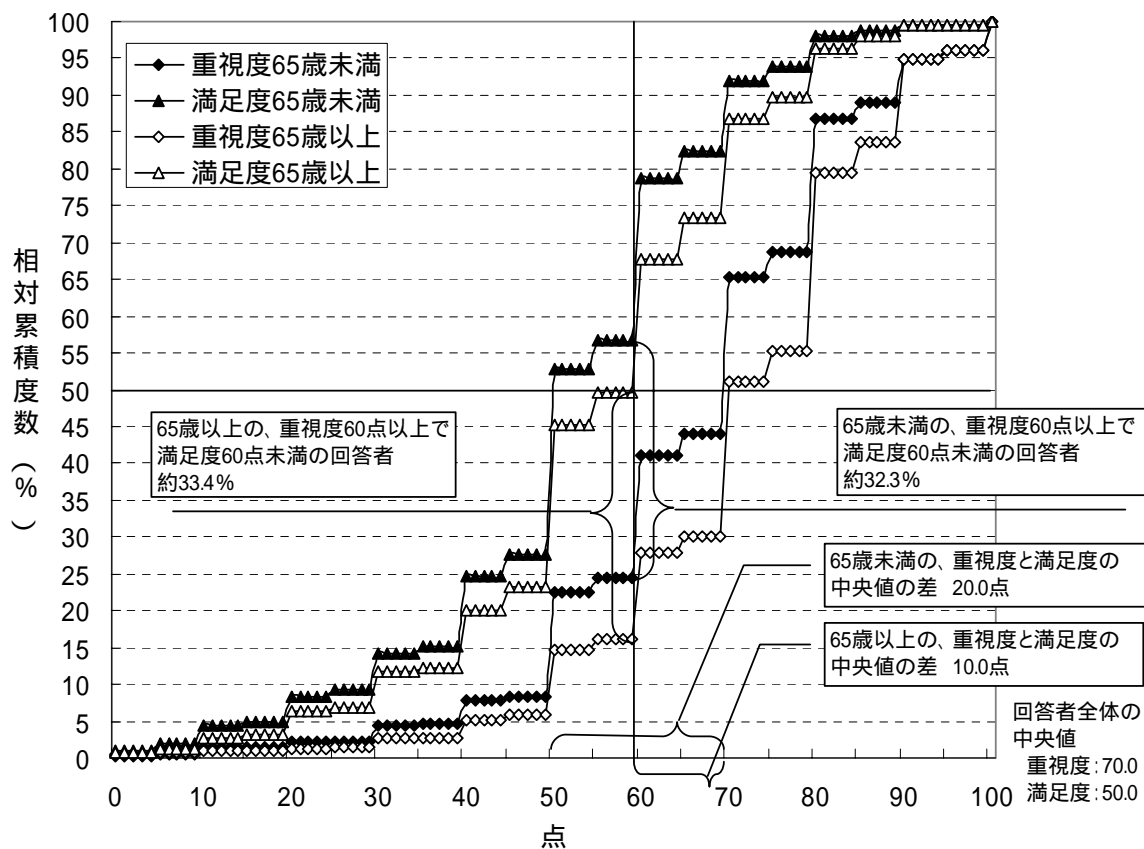
中央値、第 1 四分位数、第 3 四分位数、四分位偏差の値（点）

		回答者全体	65 歳未満	65 歳以上
中央値	重視度	70.0	70.0	70.0
	満足度	50.0	50.0	60.0
	かい離	20.0	20.0	10.0
第 1 四分位数 (25パーセンタイル)	重視度	60.0	60.0	60.0
	満足度	45.0	45.0	50.0
	かい離	15.0	15.0	10.0
第 3 四分位数 (75パーセンタイル)	重視度	80.0	80.0	80.0
	満足度	60.0	60.0	70.0
	かい離	20.0	20.0	10.0
四分位偏差 (第 3 四分位数 - 第 1 四分位数) / 2	重視度	10.0	10.0	10.0
	満足度	7.5	7.5	10.0

要検討領域にある回答者全体の割合（推定）（%）

	65 歳未満	65 歳以上
重視度 60 点未満の割合(60 点以上の割合)	24.4 (75.6)	16.2 (83.8)
満足度 60 点未満の割合	56.7	49.6
要検討領域にある回答者全体の割合	32.3	33.4

(一般県民)65歳未満と65歳以上の重視度と満足度



(一般県民)65歳未満の重視度・満足度基本統計量

		政策25重視度	政策25満足度
度数	有効	1184	1174
	欠損値	56	66
平均値		66.69	51.83
平均値の標準誤差		.507	.512
中央値		70.00	50.00
最頻値		70	50
標準偏差		17.432	17.548
分散		303.871	307.939
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	60.00	45.00
	40	60.00	50.00
	50	70.00	50.00
	60	70.00	60.00
	75	80.00	60.00

(一般県民)65歳以上の重視度・満足度基本統計量

		政策25重視度	政策25満足度
度数	有効	395	393
	欠損値	62	64
平均値		71.41	55.28
平均値の標準誤差		.832	.892
中央値		70.00	60.00
最頻値		80	50
標準偏差		16.537	17.690
分散		273.465	312.932
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	60.00	50.00
	40	70.00	50.00
	50	70.00	60.00
	60	80.00	60.00
	75	80.00	70.00

3 3 圏域別 (一般県民、市町村職員)

一般県民の、圏域別における重視度・満足度は以下の通りである。

重視度の中央値は、回答者全体 (70.0 点) と 5 ポイント以上差のある圏域はない。

満足度の中央値は、大崎圏域 (60.0 点) が回答者全体 (50.0 点) よりも 10 ポイント、栗原圏域 (55.0 点)、登米圏域 (55.0 点) の 2 圏域が 5 ポイント高い。

重視度の四分位偏差は、石巻圏域 (15.0 点) が回答者全体 (10.0 点) よりも大きい。

満足度の四分位偏差は、仙台圏域 (11.9 点)、仙南圏域 (10.0 点)、大崎圏域 (10.0 点)、登米圏域 (10.0 点)、気仙沼・本吉圏域 (10.0 点) の 5 圏域が回答者全体 (7.5 点) よりも大きく、石巻圏域 (5.0 点) が小さい。

市町村職員の、圏域別における重視度・満足度は以下の通りである。

重視度の中央値は、登米圏域 (65.0 点) が回答者全体 (70.0 点) よりも 5 ポイント低い。

満足度の中央値は、仙台圏域 (60.0 点)、大崎圏域 (60.0 点)、栗原圏域 (60.0 点)、登米圏域 (60.0 点)、気仙沼・本吉圏域 (60.0 点) の 5 圏域が回答者全体 (55.0 点) よりも大きく、仙南圏域 (50.0 点)、石巻圏域 (50.0 点) の 2 圏域が 5 ポイント低い。

重視度の四分位偏差は、石巻圏域 (15.0 点)、仙台圏域 (13.1 点)、気仙沼・本吉圏域 (12.5 点) の 3 圏域が回答者全体 (10.0 点) よりも大きく、登米圏域 (9.4 点)、栗原圏域 (2.5 点) の 2 圏域が小さい。

満足度の四分位偏差は、石巻圏域 (13.8 点)、栗原圏域 (10.0 点)、仙南圏域 (7.5 点)、大崎圏域 (7.5 点)、気仙沼・本吉圏域 (7.5 点)、仙台圏域 (6.9 点) の 6 圏域が回答者全体 (5.0 点) よりも大きく、登米圏域 (4.4 点) が小さい。

【一般県民】

中央値、第1四分位、第3四分位、四分位偏差の値 (点)

		回答者 全体	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 ・本吉
中央値	重視度	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
	満足度	50.0	50.0	50.0	60.0	55.0	55.0	50.0	50.0
	かい離	20.0	20.0	20.0	10.0	15.0	15.0	20.0	20.0
第1四分位数 (25パーセンタイル)	重視度	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	50.0	60.0
	満足度	45.0	40.0	40.0	45.0	50.0	50.0	50.0	40.0
	かい離	15.0	20.0	20.0	15.0	10.0	10.0	0.0	20.0
第3四分位数 (75パーセンタイル)	重視度	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	満足度	60.0	63.8	60.0	65.0	65.0	70.0	60.0	60.0
	かい離	20.0	16.3	20.0	15.0	15.0	10.0	20.0	20.0
四分位偏差 (第3四分位数 第1四分位数) / 2	重視度	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	15.0	10.0
	満足度	7.5	11.9	10.0	10.0	7.5	10.0	5.0	10.0

【市町村職員】

中央値、第1四分位、第3四分位、四分位偏差の値 (点)

		回答者 全体	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 ・本吉
中央値	重視度	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	65.0	67.5	70.0
	満足度	55.0	60.0	50.0	60.0	60.0	60.0	50.0	60.0
	かい離	15.0	10.0	20.0	10.0	10.0	5.0	17.5	10.0
第1四分位数 (25パーセンタイル)	重視度	60.0	53.8	60.0	60.0	65.0	60.0	50.0	50.0
	満足度	50.0	50.0	45.0	50.0	50.0	55.0	37.5	50.0
	かい離	10.0	3.8	15.0	10.0	15.0	5.0	12.5	0.0
第3四分位数 (75パーセンタイル)	重視度	80.0	80.0	80.0	80.0	70.0	78.8	80.0	75.0
	満足度	60.0	63.8	60.0	65.0	70.0	63.8	65.0	65.0
	かい離	20.0	16.3	20.0	15.0	0.0	15.0	15.0	10.0
四分位偏差 (第3四分位数 第1四分位数) / 2	重視度	10.0	13.1	10.0	10.0	2.5	9.4	15.0	12.5
	満足度	5.0	6.9	7.5	7.5	10.0	4.4	13.8	7.5

4. 政策 25 各施策の優先度

各施策の優先度は以下の通りである。

回答者全体での各施策の優先度

一般県民では、

第 1 位は施策 1 「生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実」(36.5%) である。

第 2 位は施策 3 「地域と連携した学校体育・スポーツの推進に向けた環境の充実」(32.0%) である。

第 3 位は施策 4 「スポーツ施設の整備充実」(23.2%) である。

市町村職員では、

第 1 位は施策 1 「生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実」(47.8%) である。

第 2 位は施策 3 「地域と連携した学校体育・スポーツの推進に向けた環境の充実」(30.7%) である。

第 3 位は施策 4 「スポーツ施設の整備充実」(13.7%) である。

学識者では、

第 1 位は施策 1 「生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実」(41.5%) である。

第 2 位は施策 3 「地域と連携した学校体育・スポーツの推進に向けた環境の充実」(26.2%) である。

第 3 位は施策 4 「スポーツ施設の整備充実」(21.5%) である。

性別

一般県民では、

性別毎の各施策の優先度は、男女とも、回答者全体と同じである。

65 歳年齢区分別

一般県民では、

65 歳年齢区分別毎の各施策の優先度は、65 歳未満 65 歳以上とも、回答者全体と同じである。

圏域別

一般県民では、

第 1 位は、仙台、仙南、大崎、栗原、石巻、気仙沼・本吉の 6 圏域では施策 1 「生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実」、登米圏域では施策 3 「地域と連携した学校体育・スポーツの推進に向けた環境の充実」である。

第 2 位は、仙台、仙南、大崎、栗原、石巻、気仙沼・本吉の 6 圏域では施策 3 「地域と連携した学校体育・スポーツの推進に向けた環境の充実」、登米圏域では施策 1 「生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実」である

第 3 位は、全圏域とも施策 4 「スポーツ施設の整備充実」である。

市町村職員では、

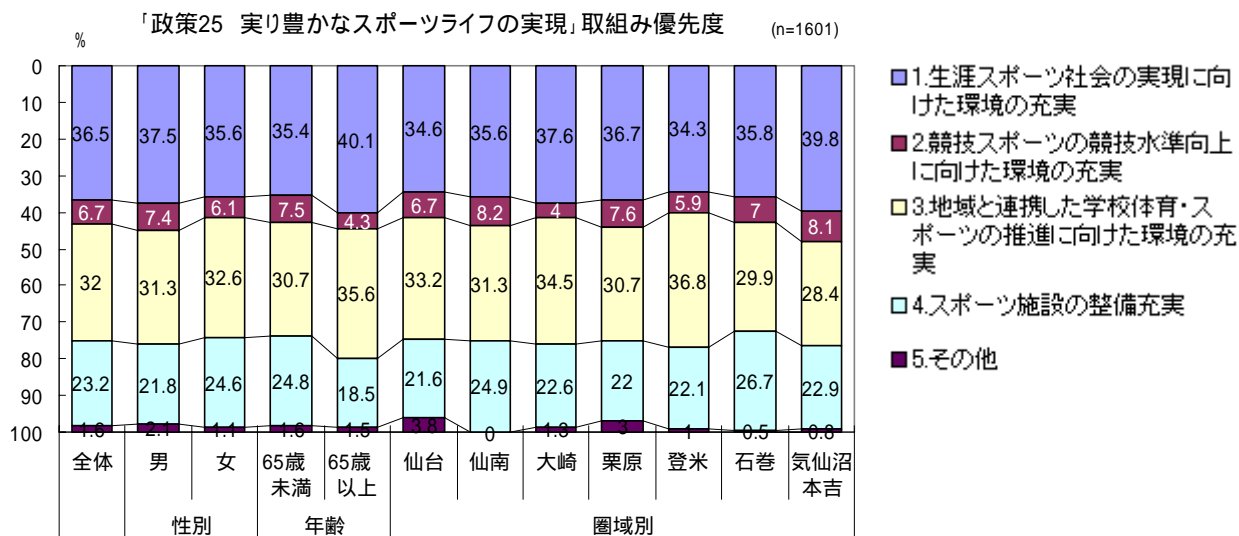
第 1 位は、全圏域とも施策 1 「生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実」である。

第 2 位は、仙台、仙南、大崎、栗原、登米、石巻、気仙沼・本吉の 7 圏域では施策 3 「地域と連携した学校体育・スポーツの推進に向けた環境の充実」、栗原圏域では施策 2 「競技スポーツの競技水準向上に向けた環境の充実」である（栗原圏域では施策 2 と施策 3 が共に第 2 位になっている）。

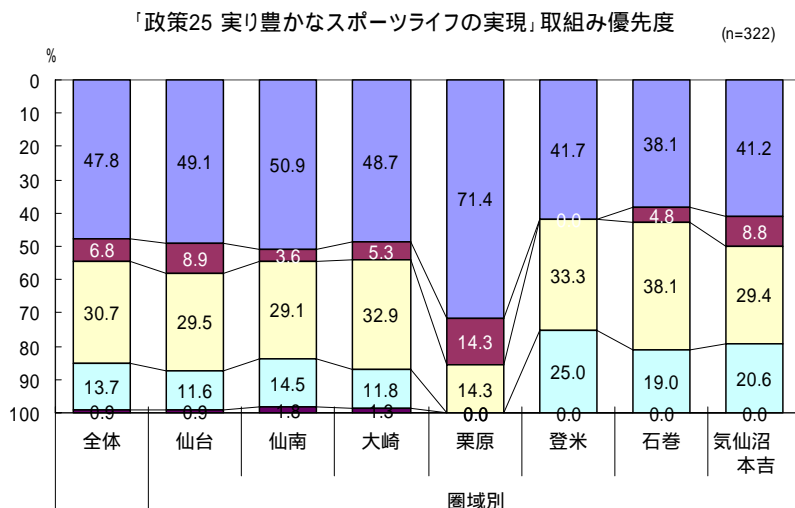
第 3 位は、仙台、仙南、大崎、登米、石巻、気仙沼・本吉の 6 圏域では施策 4 「スポーツ施設の整備充実」である。

政策 25 「実り豊かなスポーツライフの実現」

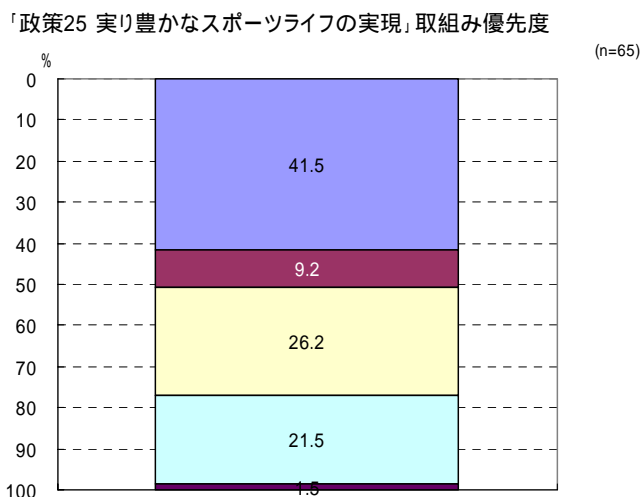
【一般県民】



【市町村職員】



【学識者等】



政策 25 「実り豊かなスポーツライフの実現」

【一般県民】

(%)

施策番号	取組(施策)名	全体	性別		年齢		圏域別						
			男	女	65歳未満	65歳以上	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
1	1.生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実	36.5	37.5	35.6	35.4	40.1	34.6	35.6	37.6	36.7	34.3	35.8	39.8
2	2.競技スポーツの競技水準向上に向けた環境の充実	6.7	7.4	6.1	7.5	4.3	6.7	8.2	4.0	7.6	5.9	7.0	8.1
3	3.地域と連携した学校体育・スポーツの推進に向けた環境の充実	32.0	31.3	32.6	30.7	35.6	33.2	31.3	34.5	30.7	36.8	29.9	28.4
4	4.スポーツ施設の整備充実	23.2	21.8	24.6	24.8	18.5	21.6	24.9	22.6	22.0	22.1	26.7	22.9
5	5.その他	1.6	2.1	1.1	1.6	1.5	3.8	0.0	1.3	3.0	1.0	0.5	0.8

【市町村職員】

(%)

施策番号	取組(施策)名	全体	圏域別						
			仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
1	1.生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実	47.8	49.1	50.9	48.7	71.4	41.7	38.1	41.2
2	2.競技スポーツの競技水準向上に向けた環境の充実	6.8	8.9	3.6	5.3	14.3	0.0	4.8	8.8
3	3.地域と連携した学校体育・スポーツの推進に向けた環境の充実	30.7	29.5	29.1	32.9	14.3	33.3	38.1	29.4
4	4.スポーツ施設の整備充実	13.7	11.6	14.5	11.8	0.0	25.0	19.0	20.6
5	5.その他	0.9	0.9	1.8	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0

【学識者等】

(%)

施策番号	取組(施策)名	全体
1	1.生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の充実	41.5
2	2.競技スポーツの競技水準向上に向けた環境の充実	9.2
3	3.地域と連携した学校体育・スポーツの推進に向けた環境の充実	26.2
4	4.スポーツ施設の整備充実	21.5
5	5.その他	1.5

政策 25 「実り豊かなスポーツライフの実現」